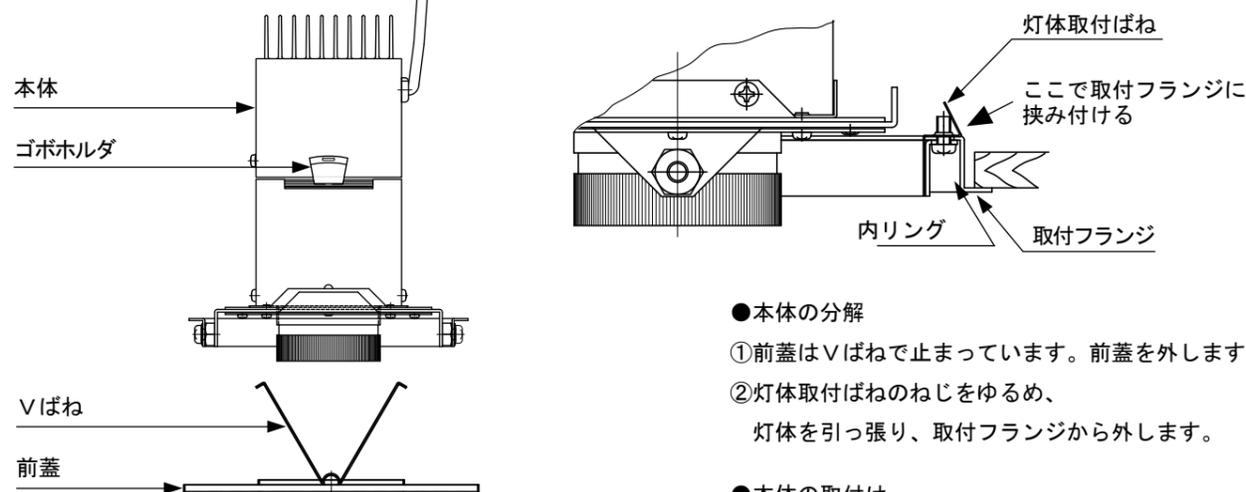
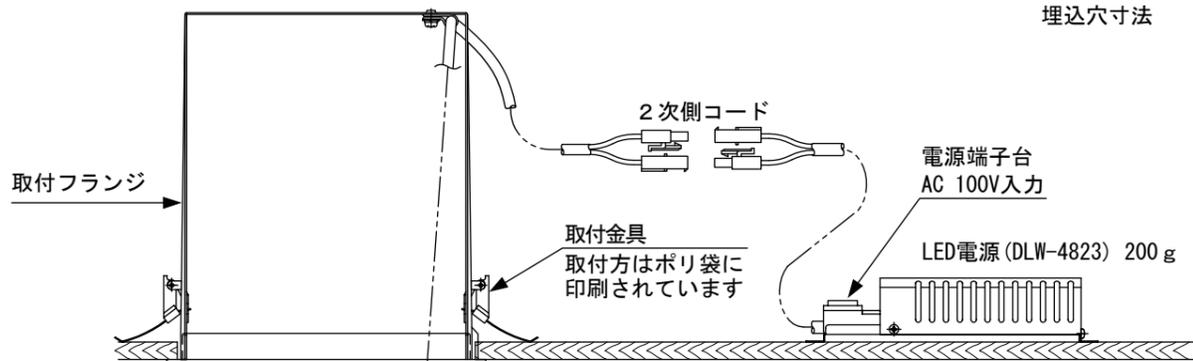
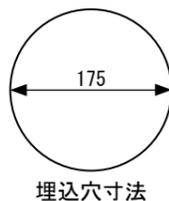


■器具の取付け方法

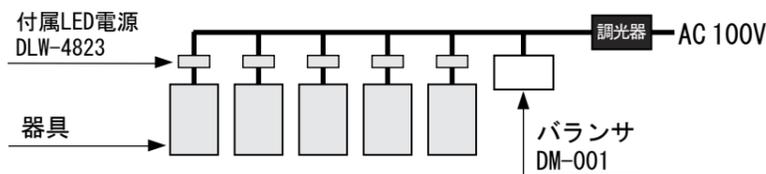
●この器具でゴボを投影する時

器具を取付ける前にLED電源を接続し、電源を入れゴボの向きを確認して取付けて下さい。
向きの微調整(角度)は【A】の項を参照下さい。



■外部調光についてのご注意

【ご注意】調光回路でのご使用は別売のバラサ (AC100V5W) が必要です。(内部調光/外部調光・台数に関係なく) ご使用にならないとLED電源が壊れる事があります。

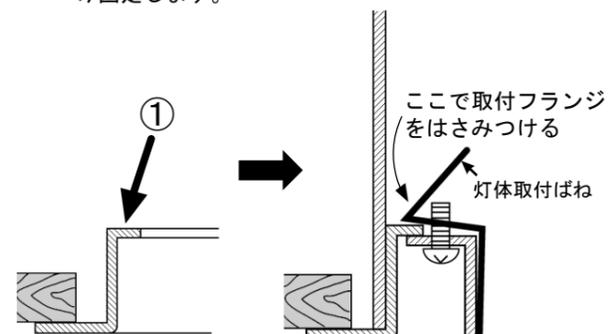


外部調光推奨コントローラー (NQ20345)

■本体取付けポイント

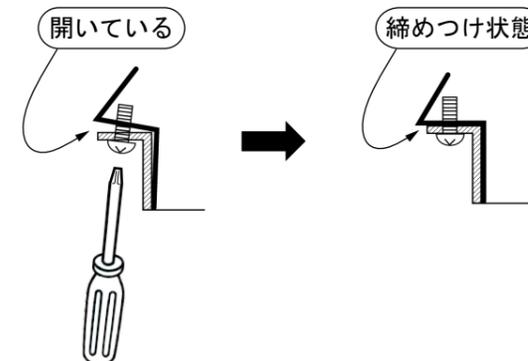
取付けポイント①

取付フランジの①部分を灯体取付ばねで乗り越えます。(M4ねじをゆるめておきます) のり越えた後、取付ばねのM4ねじを締付け固定します。



取付けポイント②

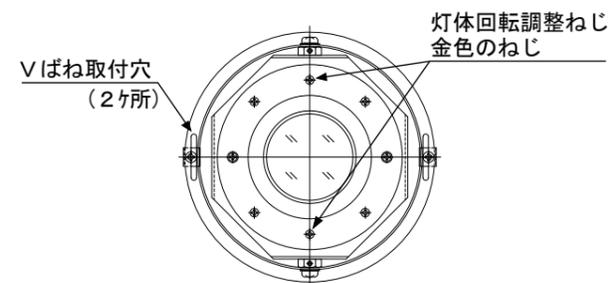
⊕ドライバーで押し上げ取付フランジを乗り越えますと作業は楽です。



【A】投影したゴボの向きを調節

器具を取付け床に投影されたロゴマークの向きの調整、これは点灯状態でないと確認できません。それで少し回転させて調整する場合、レンズの回りのねじ8本の内2本のみ金色のねじがあります(クロムメッキ処理の) この2本のねじをゆるめレンズを持って回転させ、床に投影されたマークの向きを調整して下さい。調整後は、ねじを締めて下さい。

投影されたマークが大きく方向ズレしていた場合、取付フランジから取付け直す必要があります。



■光源(LED)について

●寿命や何かのトラブルでLEDが切れた場合

※LEDの寿命は、周囲温度30℃で使用したとき35,000時間です。
※LEDの特徴によって色温度や色味、光量のばらつきがあります。
※LEDは1チップ4素子で構成されています。

4チップ使用していますが1チップの1素子が破損しても保護回路が内蔵されているので、暗くはなりますが点灯はします。明るさが気になる場合はLED基板(4チップ)を交換することが可能です。

■ピントの調整

ピント調整リングを回しレンズを前後させて行います。

